

平成29年度 当初予算主な事業

事業名	防犯カメラ設置事業																																					
予算額	1,037	千円	新規・拡充 継続の別																																			
			継続																																			
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>犯罪が発生する可能性がある駅前ロータリーなどの地域に防犯カメラを設置することで、街頭犯罪を抑止する効果的対策とすることを目的とする。</p> <p>○ 事業概要</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">①</td> <td style="width: 60%;">近鉄新田辺駅前西側ロータリー付近</td> <td style="width: 15%;">6ヶ所</td> <td style="width: 20%;">6台</td> <td style="width: 10%;">平成23年度</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>JR京田辺駅東側ロータリー</td> <td>2ヶ所</td> <td>2台</td> <td>平成24年度</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>JR及び近鉄三山木駅ロータリー</td> <td>2ヶ所</td> <td>5台</td> <td>平成25年度</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>JR松井山手駅ロータリー</td> <td>5ヶ所</td> <td>7台</td> <td>平成26年度</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>近鉄興戸駅ロータリー</td> <td>3ヶ所</td> <td>3台</td> <td>平成27年度</td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td>同志社前駅前自転車駐車場付近</td> <td>3ヶ所</td> <td>2台</td> <td>平成28年度</td> </tr> <tr> <td>⑦</td> <td>JR大住駅周辺</td> <td>3ヶ所</td> <td>未定</td> <td>平成29年度（予定）</td> </tr> </table> <p>*設置場所については、京都府田辺警察署と協議の上、決定しました。</p> <p>*平成25年6月に実施した、京都府警本部による「京都の治安」に関するアンケートによると、自身や家族がなんらかの犯罪に巻き込まれるかもしれない、という不安を感じている方の71.1%が路上に不安を感じているという結果がでています。なかでも、犯罪の予防、検挙のために、繁華街や路上に防犯カメラを設置することについて、「大いに必要性を感じる」と回答した方が46.6%を占め、「ある程度必要性を感じる」と合わせると9割を超えています。</p>			①	近鉄新田辺駅前西側ロータリー付近	6ヶ所	6台	平成23年度	②	JR京田辺駅東側ロータリー	2ヶ所	2台	平成24年度	③	JR及び近鉄三山木駅ロータリー	2ヶ所	5台	平成25年度	④	JR松井山手駅ロータリー	5ヶ所	7台	平成26年度	⑤	近鉄興戸駅ロータリー	3ヶ所	3台	平成27年度	⑥	同志社前駅前自転車駐車場付近	3ヶ所	2台	平成28年度	⑦	JR大住駅周辺	3ヶ所	未定	平成29年度（予定）
①	近鉄新田辺駅前西側ロータリー付近	6ヶ所	6台	平成23年度																																		
②	JR京田辺駅東側ロータリー	2ヶ所	2台	平成24年度																																		
③	JR及び近鉄三山木駅ロータリー	2ヶ所	5台	平成25年度																																		
④	JR松井山手駅ロータリー	5ヶ所	7台	平成26年度																																		
⑤	近鉄興戸駅ロータリー	3ヶ所	3台	平成27年度																																		
⑥	同志社前駅前自転車駐車場付近	3ヶ所	2台	平成28年度																																		
⑦	JR大住駅周辺	3ヶ所	未定	平成29年度（予定）																																		
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307																																			

平成 29 年度 当初予算主な事業

事業名	洪水ハザードマップ改訂事業		
予算額	4,094	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>洪水ハザードマップを改訂し全戸配布することにより、市民のみなさんが自らの住む地域の水害に対する危険度を認識していただくとともに、自分の身は自分で守るという「自助」の考え方にに基づき、一人ひとりが防災意識の向上を図ることを目的とする。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>国による浸水想定区域見直しに伴い、洪水ハザードマップの改訂を行い全戸配布する。</p> <p>【改訂内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 浸水想定区域の修正 ・ 土砂災害警戒区域の追加修正 <p>作成部数 30,000 部</p>		
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307

平成 29 年度 当初予算主な事業

事業名	地域版防災マップ（水害）作成事業		
予算額	4,634	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>継続</p> <p>○ 目的</p> <p>きめ細やかな地域版防災マップを作成することにより、住民自らが危険箇所の存在を知り、避難ルートを設定するなど、地域住民の防災意識を高めるとともに地域防災力を高める。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>木津川左岸地域を対象とした地域版防災マップ（水害）の作成を行う。作成過程で多くの市民に参画していただき、防災意識を高めるとともに、自らの避難について自助・共助の観点から地域の防災マップを作成していただく。</p> <p>29年度は、岡村区と東林区を対象とする。</p> <p>◆第1回目は、地域住民が中心となって机上で危険箇所や避難ルート、避難場所等の検討を行う。</p> <p>◆第2回目は、現場を実地踏査により検証し、マップ作成となる原図の作成を行う。</p> <p>◆第3回目は、マップの完成と地域での決めごとや避難の判断基準について決定する。</p>		
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307

平成 29 年度 当初予算主な事業

事業名	地域版防災マップ（土砂災害）作成事業		
予算額	3,780	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>継続</p> <p>○ 目的</p> <p>大雨やゲリラ豪雨により、市域に甚大な土砂災害が発生することに備え、適切なタイミングで住民等が避難できるよう、警戒すべき区域、避難対象、避難場所、ルートや避難方法などを明示することを目的とし、きめ細やかな地域版防災マップを作成することにより、住民自らが危険箇所の存在を知り、避難ルートを設定するなど、地域住民の防災意識を高めるとともに地域防災力を高める。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>平成 27 年度は天王区、28 年度は高船区で策定。平成 29 年度は普賢寺区で策定し、その後、打田区→水取区→多々羅区の順で策定予定。</p> <p>① 資料収集 ② 地域住民ワークショップの実施 ③ 地域の危険箇所の確認 ④ 避難のタイミングと情報入手手段の確認 ⑤ マップ作成 ⑥ 地域住民への周知</p>		
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307

平成 29 年度 当初予算主な事業

事業名	避難所運営個別地区マニュアル策定事業		
予算額	2,474	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>平成 26 年度に同マニュアルの共通編を策定しており、平成 27 年度より避難所運営訓練を実施した広域避難所から順次、共通編に基づく内容を主軸としつつ、各避難所の実情を踏まえ、レイアウトや組織体制などを実際に明示し、地域事情に応じた各避難所単位でのマニュアル策定をする。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>平成 25 年度に避難所運営訓練を実施した薪小学校をモデル地区として、平成 27 年度にマニュアルを作成し、以降避難所運営訓練を実施した学校を対象とした個別地区マニュアルを策定。</p> <p>平成 28 年度は、田辺東小学校で策定。平成 29 年度は、大住中学校で策定予定。</p>		
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307

平成 29 年度 当初予算主な事業

事業名	避難行動・避難所運営訓練事業		
予算額	1,161	千円	新規・拡充 継続の別
			継続
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>従前では、避難ルートや避難方法など「避難」にウェイトが置かれていましたが、東日本大震災等以降の災害事情から避難所に入ってから課題として「避難所運営」がクローズアップされてきています。このため、本市では、平成25年度には薪小学校で避難所運営訓練を実施し、平成26年度には田辺東小学校で、平成27年度には大住中学校で、平成28年度には培良中学校で避難所運営訓練・一泊体験を実施しました。</p> <p>避難所運営については、住民が主体となった訓練が有効であるため、地元区・自治会の意向を重視して実施していることから、29年度は一泊体験を除いた避難所運営訓練を2箇所同時に実施します。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>田辺高校（対象は河原区・新田辺東住宅自治会）及び草内小学校（対象は草内区・飯岡区・新興戸自治会）で実施予定。</p>		
担当所属名	安心まちづくり室	直通電話番号	64 - 1307